

第7回 東北大学惑星プラズマ・大気研究センター惑星圏研究会

日時:平成 18 年 3 月 2 日 1300-1800、3 日 900-1630

場所:東北大学青葉記念会館 4 階 大研修室

共催

東北大学大学院理学研究科 地球物理学専攻 太陽惑星空間物理学講座

東北大学 21 世紀 COE プログラム「先端地球科学技術による地球の未来像創出」

プログラム

3月2日

13:00 世話人あいさつ

森岡 昭(東北大学)

座長 : 吉川一朗 (東京大学)

13:05 BepiColombo ミッションの現況

早川 基(JAXA/ISAS)

13:20 水星磁気圏探査機MMOのデータ取得計画~MMO-SWGへ向けた叩き台案~

笠羽康正、早川 基、高島 健(JAXA/ISAS)

13:35 Bepicolomb 計画による水星大気探査

吉川一朗、亀田真吾、吉岡和夫、彦坂健太郎(東京大学)

山崎 敦(東北大学)、野沢宏大(立教大学)、岡野章一(東北大学)

13:55 水星大気の生成メカニズムに関する研究

彦坂健太郎、亀田真吾(東京大学)、野澤宏大(立教大学)、吉岡和夫(東京大学)、

山崎 敦(東北大学)、吉川一朗(東京大学)

14:10 水星大気光撮像用温度調節型ファブリペロー干渉計の熱真空試験結果

亀田真吾、松浦健高(東京大学)、山崎 敦(東北大学)

野澤宏大(立教大学)、吉川一朗(東京大学)、岡野章一(東北大学)

14:25 BepiColombo 水星探査計画における紫外線分光観測装置の開発

吉岡和夫、彦坂健太郎、村上 豪、吉川一朗(東京大学)、

野澤宏大(立教大学)、山崎 敦(東北大学)

14:40 磁気圏対流によって駆動される磁気圏界面 K-H 不安定性の絶対成長

寺田直樹(NICT)、関華奈子(名大 STE 研)、藤本正樹(JAXA/ISAS)、

荻野竜樹(名大 STE 研)、品川裕之(NICT)、松本洋介(名大 STE 研)、

D. C. Delcourt(CETP, France)、田中高史(九州大学)

14:55 休憩

座長 : 岡野章一 (東北大学)

15:15 石垣島天文台の建設状況

渡部潤一(国立天文台)

15:35 ハワイ・ハレアカラでの惑星観測天文台の新設

岡野章一(東北大学)

15:50 惑星観測用気球搭載望遠鏡

田口 真(国立極地研究所)、

吉田和哉、中西洋喜、川崎公平、荘司泰弘、島崎隼一(東北大学大学院工学研究科)、

高橋幸弘、坂野井 健、吉田 純、田村大輔(東北大学大学院理学研究科)

16:10 木星オーロラ ~理解はどこまで進んだか~

佐藤毅彦(熊本大学)

16:30 650-1000nm 帯液晶可変フィルターを用いた雲頂高度分布のスペクトルイメージング

松浦浩美、高橋幸弘、福西 浩(東北大学)

16:45 1次元電流回路モデルによる木星熱圏・電離圏-磁気圏結合過程の考察

埜 千尋、藤原 均、平木康隆、福西 浩(東北大学)

17:00 イオプラズマトラスでのマスローディングの変動(2004~2005 年)

鍵谷将人、岡野章一、三澤浩昭(東北大学)

17:15 高分散分光観測によるイオ起源ナトリウム原子の放出メカニズムとその変動

青井一紘、鍵谷将人(東北大学)、植戸秀好(NTT西日本)、岡野章一(東北大学)

18:00 懇親会

3月3日

座長：今村 剛 (JAXA/ISAS)

- 09:00 PLANET-C の現状と世界における金星探査の動向
今村 剛(JAXA/ISAS)、PLANET-C チーム
- 09:15 火星大気散逸とその観測計画について
寺田直樹(NICT)、火星エアロノミー勉強会グループ
- 09:35 金星昼面 1.7 μ m 分光による雲上 HCl・H₂O 定量計画
岩上直幹、大月祥子、大平紀幸(東京大学)
- 09:50 すばる望遠鏡による金星赤外撮像
三津山和朗、佐川 英夫(東大理)、上野宗孝(東大教養)、大月祥子(東大理)、
中村 正人、今村 剛、笠羽 康正 (ISAS/JAXA)、はしもとじょーじ(神戸大自然)
- 10:05 IRTF/CSHELL による金星 O₂ 夜間大気光の観測
大月祥子(東京大学)
- 10:20 休憩

座長：高橋幸弘 (東北大学)

- 10:40 惑星大気観測のための赤外撮像装置の開発
高橋香代子(東北大学)
- 10:55 大学から発信する飛翔体プロジェクト
高橋幸弘、坂野井健、小野高幸(東北大学・理)、吉田和哉、中西洋喜(東北大学・工)
田口 真(国立極地研究所)、高島 健(JAXA/ISAS)
- 11:10 惑星・地球大気からの γ 線発光検出について
高島 健(JAXA/ISAS)
- 11:25 セレーネ衛星による地球周辺プラズマ撮像観測計画
山崎 敦(東北大学)、吉岡和夫、村上 豪、吉川一朗(東京大)、
三宅 互(NICT)、中村正人(JAXA/ISAS)、SELENE/UPI チーム
- 11:40 ソーラーセイル計画・木星小オービターの検討現状
笠羽康正(JAXA/ISAS)、三澤浩昭(東北大学)、高島 健(JAXA/ISAS)、
木星小オービターサブ WG、ソーラーセイル WG
- 11:55 昼食

座長：今井一雅(高知高専)

- 13:15 モジュレーションレーン法で発見された木星電波アクティブ領域
今井一雅(高知高専)
- 13:40 電波観測から求めた木星極域電離圏の姿
三澤浩昭、森岡 昭(東北大学)、野澤宏大(立教大学)、土屋史紀(東北大学)
- 13:55 木星極域起源準周期的 VLF 電波バースト現象の出現特性
木村智樹(東北大学)
- 14:10 木星シンクロトロン放射観測用の飯館惑星電波望遠鏡2周波観測装置の開発
今井浩太、三澤浩昭、土屋史紀、森岡 昭(東北大学)、
渡辺拓男(明星電気)、工藤理一(NTT)
- 14:25 休憩

座長：森岡 昭 (東北大学)

- 14:45 月面低周波電波天文観測計画-I
河野宣之、野田寛大、井上 允、氏原秀樹(国立天文台)、松本甲太郎、岩田隆 浩、宮原 啓(JAXA)、
森岡 昭、三澤浩昭、小野高幸、土屋史紀(東北大学)、近藤哲朗、竹内 央(NICT)、
徳丸宗利(名古屋大学)、広崎朋史(宇宙システム開発)、松藤幸男(NTスペース)、今井一雅(高知高専)
- 15:00 太陽電波 III 型バーストの準周期性
澤田久仁彦(東北大学)
- 15:15 VLF triggered emission の発生機構に関する計算機 実験
加藤雄人、大村善治(京都大学生存圏研究所)
- 15:30 アイスランドにおけるヘクトメートル帯オーロラ関連電波観測
佐藤由佳、小野高幸、飯島雅英、飛山泰亮(東北大学)
佐藤夏雄、宮岡 宏(国立極地研究所)
- 15:45 UHF 帯電波による月の放射温度と表層物性計測に関する研究
飛山泰亮、小野高幸、飯島雅英、三澤浩昭、土屋史紀、森岡 昭(東北大学)、
佐藤夏雄(国立極地研究所)"
- 16:00 討論
~16:30 岡野章一(東北大学)

講演時間、講演方法について

研究会の講演時間は、

講演時間 20 分の方:発表時間 15 分、質疑・議論 5 分

講演時間 15 分の方:発表時間 10 分、質疑・議論 5 分

を目処といたします。ご協力をお願いいたします。

また、講演に液晶プロジェクタを使用される方は、休憩時間などを利用してテストをお願い致します。

研究会集録作成のお願い

本研究会の集録を作製いたします。講演者の方々にはどうぞご協力をお願いいたします。

○ 形式 A4 4 ページ程度

○ 締切 4 月 28 日(金) 郵送または、e-mail 添付ファイル(推奨)でお願いします。

送付先 : 土屋 史紀

tsuchiya@pparc.geophys.tohoku.ac.jp

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉

東北大学大学院理学研究科附属惑星プラズマ・大気研究センター
